

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	9	利用者の思いや意向を把握し、積極的に外出支援等に取り組んでいるが、訪問頻度の少ない家族等の中には、アンケートで、本人が行きたい所に行けていないと受け止められている家族様がおられ、その報告のあり方を工改善、工夫する必要がある。	家族等も含めた外出支援等への理解を深めて頂くよう広報のあり方を改善、工夫する。又、家族様にも行事に参加を呼び掛けていきます。	家族等が施設に來られた際には、外出支援等の説明を写真を提示し行い。來られる頻度の少ない家族様には、郵送や新聞、ブログ等でお知らせするようにする。又、当社独自の家族様アンケートを実施し、より細かい要望等をお聞きするようにする。	6ヶ月
2	14	浴室のドアを開けると、着替え中の場合は、リビングから見える場合があり、常にプライバシー確保できよう改善する必要がある。	浴室入口内側に、浴室用カーテンを設置し、よりプライバシーが配慮できるようにする。	浴室入口内側に、浴室用のカーテンを設置する。又、温泉浴場のように暖簾を掛ける事も検討する。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。